

LACIE 5BIG THUNDERBOLT 2: 高度なストレージテクノロジー

THUNDERBOLT 2 テクノロジー

LaCie 5big Thunderbolt 2 に使用されている Thunderbolt 2 テクノロジーは、コンピュータの最も高速で柔軟な接続方法です。第一世代の Thunderbolt テクノロジーでは最大 10Gb/s の双方向転送が使用でき、Thunderbolt 2 テクノロジーでは最大 20Gb/s の双方向転送が可能になります。さらに Thunderbolt 2 テクノロジーでは、ビデオストリームが優先的に処理され、再生に必要な帯域幅が割り当てられます。これは、ハイエンドのビデオや 3D グラフィックスを使用するときに決定的な利点となります。

たとえば、フィルム エディタで 2 つのストリームを使用しており、片方が 4K ビデオで 12Gb/s、もう片方がデータで 4Gb/s の場合を考えてみます。第一世代の Thunderbolt テクノロジーではビデオ信号の処理に困難が生じますが、Thunderbolt 2 テクノロジーでは問題なく処理でき、再生に必要な帯域幅が割り当てられます。

ケーブルについての重要な情報: Thunderbolt 2 の筐体をコンピュータまたは対応機器に接続するときは、Thunderbolt テクノロジーをサポートするために専用に構築されたケーブルを使用してください。

重要な情報: Thunderbolt の筐体は、Thunderbolt テクノロジー対応のコンピュータに接続する必要があります。デバイス背面のポートには Mini DisplayPort ケーブル エンドを簡単に接続し、ディスプレイをデジー チェーン接続できますが、Thunderbolt ストレージは、Thunderbolt テクノロジーをサポートするコンピュータに接続した場合のみ動作します。

LaCie 5big Thunderbolt 2 テクノロジー: ハードウェア RAID によるデータ保護とパフォーマンス

LaCie 5big は、ハードウェア RAID を搭載している、数少ないハイエンドの DAS です。ほとんどの DAS では、高い転送速度とデータ保護のどちらか一方だけを選択する必要があるのに対して、LaCie 5big では非常に高いパフォーマンスとデータ保護の組み込みの両方が実現されています。強力な RAID エンジンにより、コンピュータは貴重な処理リソースをストレージ管理に消費する必要がありません。これは、ビデオやグラフィックなど、コンピュータの CPU に大きな処理能力が要求されるアプリケーションでは決定的な優位点となります。さらに、ハードウェア RAID ソリューションでは、作業環境での要求に応じて高度な RAID 構成を使用できます ([RAID](#)を参照)。

LaCie 5big Thunderbolt 2 には次のような特徴があります。

- デスクトップで使用するのに便利
- 筐体の正面にアルミニウムを使用し、筐体すべてが金属製
- RoC (RAID-on-Chip) プロセッサによる RAID の管理
- ハードウェアによる RAID 0、1、10、5、5+Spare、6、6+Spare、JBOD
- 5 つの SATA チャンネル、チャンネルごとに最大 6Gb/s
- Thunderbolt 2 テクノロジーのポート 2 つを搭載し、ポートごとに最大 20Gb/s の双方向転送が可能
- ハード ドライブがホットスワップ可能なためシステム停止時間が短縮
- 警報システムによる物理的および電子メールによるアラート
- スペア ドライブによるインテリジェントな RAID 再構築